

豚筋肉内脂肪含量に関連する遺伝領域の探査

農水省委託研究「アグリ・ゲノム研究の総合的な推進」
において独立行政法人農業生物資源研究所家畜ゲノム研究
ユニット、社団法人農林水産先端技術産業振興センターとの
共同研究により、

(成果) 豚肉の「霜降り」に関連する
染色体領域を2カ所特定し、

これらの領域を固定したデュロック種集団
(**ボーノブラウン**)を開発した

(成果の概要)

7番染色体上→筋肉内脂肪含量を0.7%増加する効果
14番染色体上→筋肉内脂肪含量を0.4%増加する効果
(それぞれの効果は独立している事が判明)

特定した2ヶ所を交配によって導入し固定した
デュロック種集団 (**ボーノブラウン**; ♂4頭、
♀8頭)を開発



<筋肉内脂肪含量>

一般的な豚肉 3.1 ± 0.7 (%)
(n=84)

ボーノブラウン 6.0 ± 1.3 (%)
(n=44)

平成21年度より人工授精用精
液の譲渡開始

@1,100- (精液1本あたり)

お問い合わせ先：岐阜県畜産研究所 養豚研究部 Tel:0574-25-2185 担当 吉岡 豪
e-mail:yoshioka-go@pref.gifu.lg.jp